2025 年 11 月 4 日

Press Release

株式会社エフシージー総合研究所
FUJISANKEI COMMUNICATIONS GROUP

変わる食品表示制度の最新動向セミナー

消費者庁担当官が今後の食品表示の在り方を解説

フジサンケイグループの(株)エフシージー総合研究所(東京都江東区)は、加工食品事業者向けに今後の食品表示に求められる取組について、オンラインセミナーを主催します。日時は、12 月 3 日（水）午後 2 時から 4 時、ビデオ会議ツール「Zoom」を使って開催します。参加費は無料で、定員は先着 3000 人。申し込みは下記 QR コードから。

消費者庁では、この 9 月に「日本版包装前面栄養表示ガイドライン」についてのパブリックコメントを実施しました(10 月 21 日締切)。ガイドラインでは加工食品の主な栄養成分を容器の前面に任意で掲載するなどを要望しています。今回のセミナーでは、消費者庁食品表示課の担当官が包装前面栄養表示を含め、アレルギー表示、個別品目ごとの表示ルール見直し、食品表示へのデジタルツール活用など、今後の食品表示に求める取組について特別講演を行います。

当日は特別講演のほか、弊社の原材料・栄養成分表示作成システム「食品大目付そうけんくん」に加えて、来年 1 月リリース予定の「規格書 AI 変換システム」の先行紹介を行います。同システムは、食品の製造者、卸売、販売業者ごとに異なる商品規格書フォーマットを任意のフォーマットに自動変換するものです。これにより手入力でのコストと誤入力のリスクが低減できます。

エフシージー総合研究所は、1985 年の創設以来、日本人の消費や生活にかかわるテーマについて科学の目で分析・研究を行っています。「食品大目付そうけんくん」といった食品表示分野でのサービスの他、「企業」、「マスコミ」、「消費者」をつなぐためのユニークなシンクタンクとして生活全般にかかわる調査･研究を行っております。

記

「変わる食品表示制度の最新動向セミナー」プログラム

12 月 3 日（水）午後 2 時～4 時

14:00～15:30	**特別講演「食品表示制度の最近の動向と今後について」** 消費者庁食品表示課担当官による、食品表示に関する取り組みと業界への要望等の解説
15:30～16:00	**食品大目付そうけんくんと新サービス「規格書 AI 変換システム」先行紹介** 業種・会社ごとに異なる商品規格書を自動変換する AI ソフトのデモンストレーションを実施

―本件のお問い合わせ先―

株式会社エフシージー総合研究所

東京都江東区青海 1-1-20　ダイバーシティ東京オフィスタワー6F

企画開発部 井田・森・高橋

℡: 03-6891-8507　Mail：soukenkun@fcg-r.co.jp